

新北陸営業所完成

11月27日に無事、建物が完成・引き渡しとなり、月末に転居し、12月2日より新営業所にて仕事を開始しました。事務所周辺は、新たに開発が進む新しい街で、歩いてすぐの場所に大きなショッピングモールもあります。今年から制服や防寒着も新しくなったこともあり、令和元年に本当に新しい時代を迎えた感じです。北陸3県でのさらなる飛躍に向け、スタートです。



大型改修工事は継続して需要旺盛

継続して東京、名古屋、大阪、北陸などで、ビル、マンションの改修工事が増えています。写真は、東京新宿のあるビルの改修工事で、以前は別の面を行ったビルです。北陸営業所でも、以前にシール打ち換え工事を行った金沢駅前のビルの2期工事を実施しました。東京ではお客様の依頼で、福島県の新白河駅前にあるマンションの改修防水工事も行い完工しました。福島県内の工事は、当社の中では最北でしょうか？名古屋では、以前に行った岐阜県にある会社の本社ビルの改修をゴンドラを用いて実施しています。大きなビルの改修をゴンドラ作業で行うため長期間に作業が及びます。また、名古屋で大手リユース会社の別店舗や、大手外車ディーラーの別店舗などのリニューアル工事も入ってきています。阪神営業所でも11月末より、マンションの大規模改修が始まりました。2期工事や関連工事といった受注が、大変増えており、見積案件も数多く実施しています。既設建築物の修繕や用途変更などのリニューアル工事の需要は旺盛で、法人関連の受注

では、企業の別棟や予算にあわせて2期工事、3期工事と計画的に改修を行うことも多く、継続して仕事をいただけることが多いです。当社としては、職人さんの増員など施工体制をしっかり整えていくとともに、社員による管理・営業体制



の増強が必要で、そして継続的な受注が多いため、顧客満足度の向上を常に意識して業務に努めていくことが大切です。

会社施設の維持管理

ここ数年の間に、会社事務所の建設、転居が進みました。事務所が広くなったり、敷地内の緑化も法的規制による部分もありますが、近隣への配慮や会社のイメージアップということも含め広がってきました。新しい事務所は、もちろんですが、そうではないところも、建物を常にきれいに維持管理された状態にあるよう努めていきましょう。せっかくの緑化もきれいに整えられていると見ていて気持ちいいですが、手入れがされていない状況は、かえって見苦しくなってしまいます。外注に委託すべきところは、委託すればいいのですが、各人が汚さないように気を遣い、汚れたらすぐきれいにする習慣をしっかりと持ちましょう。例えば、会議室を使えば、机の上は何も残さず、机やすいはきちんと整えて元に戻し、綺麗に机上をさっと拭いておくということです。トイレや洗面も汚さずに使い、使用後は綺麗を確認しきれいにさっと拭いてできるようにすれば、いつもきれいな状態です。カーペットを汚さないよう靴の裏は、きれいにして入室するといったことも大切です。汚してしまったら、放置せずすぐに掃除をするという習慣も大切です。また、産廃は増やさないように現場で処理できるものは処理し、事務所に持ち帰ったものは、分別して整えた状態で保管し、頻繁に回収してもらうようにしてください。産廃が場所をとり、ずっと置っ放しでは、汚いばかりでなく経済的にも損失です。各事務所、各社員の日々の意識次第で、経済的かつ整然と綺麗な状態を維持できるはずで、業績の良い会社で事務所が雑然としているところは、100%ありません。事務所の状態は働く人の気持ちを反映しているのかもしれませんが、後の人のことを思いやる気持ち、仕事をさせていただいていることに対する感謝の気持ちが、表われるように思います。人手不足の面はあります。だからこそ、すぐやる、汚さないといった習慣が大切です。社員がやること、外注委託することなどを明確にして、常にきれいにしておきましょう。

あいち中央 JA 祭

11月9日、10日とJAあいち中央の農協祭で、蓄電池の展示を実施しました。写真にあるように、現在の蓄電池は大変小型化されました。日経新聞などで卒

FITへの対応や、温暖化防止のためのCO2排出削減に向けた記事が多く出ています。実際に将来世代のために、財政再建とともに再生可能エネルギーへの転換は、日本の大きな問題で、解決、改善に向けた道筋をつけることなく、このまま悪化をたどっているのは、本当に国が滅びてしまうようなところまでできています。日本は、東日本大震災があったこともあり、原子力発電を止め、火力発電、特に石炭火力への依存の増加ということで、CO2削減対策でも遅れをとっています。蓄電池は、送電線に負担をかけないことや災害時への備えといった面でも有効で、その普及は大変期待がかけるところです。日本人は、古くから自然と共生した生活をしてきた国民であり、世界に先駆けて、文化的であって自然に優しく、思いやりのある生活を実現させていきたいところです。そうした考え方は、日本人のDNAにあるのですが、結果としては将来世代へのツケが増え続けているのですから、誠実に現代を生きているとは言えない状況になっており、多くの日本人はそんなことは望んでいないと思うのですが。当社は、長期的な視点で、将来世代に負担をかけない、将来世代から喜ばれる仕事をしていきましょう。



セブンハウスで5棟引き渡し

11月に5棟の住宅を引き渡しました。このうち4棟は、3月に契約させていただいたもので、消費税8%の案件です。1棟は、分譲住宅の引き渡しです。

中川運河の様子

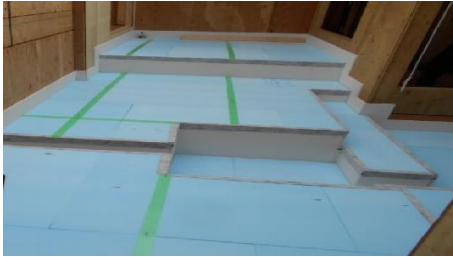
建設が行われていた中川運河沿いの開発案件も予定通り完成し、本社周りの雰囲気がいよいよ変わってきました。11月末の本社周りの写真を次項に。

年末年始のお休み

12月27日が金曜日のため、今年は12月27日が仕事納めの日となります。27日は、大掃除などを行い、事務所をきれいにしましょう。ただ、毎年最終日を早めに切り上げていますが、今年は27日と例年に比べ早いので、通常通りの勤務とします。仕事始めは、1月6日(月)です。

施工事例紹介

- 施工場所 東京都
- 構造 木造3階建
- 工事名 中庭 FRP 防水工事
【某ハウスメーカー、モデルハウス】
- 仕様 双和化学工業(ポリルーフ):勾配断熱工法



施工中



施工後

■ 担当 東京事業部 東京西営業所 鈴木 陽二

某ハウスメーカーのモデルハウス新築工事となります。通常のバルコニー防水の他に中庭があり、木下地の時点で凹凸の激しい造りとなっています。如何にもモデルハウスらしい造りですが、水勾配もきっちり取り、数年後に取り壊すのがもったいないと思うほどの完成度となりました。因みに、防水完成後にかさ上げのデッキ材を施工した為、通常見ることはできません。

ちょっと一言

「本社を訪れる際には」



リニューアル工事部

安藤 智巳

お疲れ様です。リニューアル工事部の安藤です。令和を迎えて半年程経ちました。まさか昭和・平成・令和と3つの元号を体験する事になるとは…。そこで少し昔を振り返りたいと思います。私が幼い頃ランドマークであるTV塔周辺の公園が整備され新しい地下街ができて大変賑わっておりました。このTV塔ですが東京タワーよりも早く竣工している事をご存知でしょうか？このTV塔、昭和は電波塔として平成はレストランに変わり令和はホテルになるそうです。時代と共に変現していくTV塔を遅く思うのは私だけでしょうか。そしてこのTV塔が建っている街が栄です。栄は平成の初めまでは名古屋一の中心街でした。ところが名駅(地元では名古屋駅をこう呼びます。)に白いツインタワーが建った事を皮切りに筈が生えるが如く超高層ビルが建ち並びます。ビルが建つに連れ人の流れもあつという間に名駅に移っていきました。今では名古屋一の中心街は名駅に変わってしまいました。その名駅の勢いに乗ってか平成の終わりに本社は隣の中川区に移転しました。本社の前には中川運河が流れており、この運河、昭和初期には東洋のパナマ運河と言われたそうです。名古屋経済を発展させた事も要因ですがもう一つの要因は松重閘門です。堀川と連結する際に各々の川の水位が違いため松重閘門で水位差を調整し船を運航させる方式がパナマ運河と同じ方式だからです。この松重閘門は本社から車で3分程の所にございます。今では閘門としての役割は終え都市景観重要建築物に指定されています。夜はライトアップされ、水上の貴婦人と称されるだけあって中々趣のある建物です。今本社の周りは再開発地域として徐々に風景が変わりつつあります。街の変遷を頭の隅において本社を訪れると今迄とは違う景色を感じることができるかもしれません。

★Happy News★

資格取得おめでとうございます

★法人事業部 三河営業所 藤城さん
二級防水施工技能士

ご結婚おめでとうございます

★リニューアル工事部 茂木さん
11月結婚

入社社員紹介

★竹下 賢 リニューアル工事部 52歳
資格:給水装置工事主任技術者
第二種電気工事士
趣味:旅行
「歳も歳ですので巻きで頑張ります!!」



小栗橋より岡谷鋼機倉庫、
パーミキュラ方面

小栗橋より露橋処理場方面



本社前に広がる中川運河

本社から見える夕景

